



2004年度

(平成17年3月期)

中間決算説明会

エーザイ株式会社

連結業績

(億円、%)

	2003年度中間期			2004年度中間期			
	実績	売上比	前年同期比	実績	売上比	前年同期比	増減額
売上高	2,478	100.0	106	2,610	100.0	105	132
売上原価	476	19.2	90	504	19.3	106	28
売上総利益	2,002	80.8	110	2,106	80.7	105	104
研究開発費	335	13.6	120	375	14.4	112	39
販売管理費	1,257	50.7	111	1,315	50.4	105	59
営業利益	410	16.5	101	416	15.9	101	6
経常利益	407	16.4	101	432	16.6	106	26
中間純利益	249	10.0	112	276	10.6	111	27
EPS (円)	85.2		111	95.8		112	10.6

連結業績 (四半期比較)

(億円、%)

	2004年度第1四半期			2004年度第2四半期		
	実績	売上比	前年同期比	実績	売上比	前年同期比
売上高	1,227	100.0	105	1,383	100.0	105
売上原価	241	19.7	105	263	19.0	107
売上総利益	986	80.3	105	1,120	81.0	105
研究開発費	182	14.8	107	193	14.0	116
販売管理費	618	50.3	107	698	50.5	103
営業利益	186	15.2	98	229	16.6	105
経常利益	195	15.9	99	238	17.2	113
四半期純利益	124	10.1	100	152	11.0	121
EPS (円)	43.1		102	52.7		123

主要製品売上高

(億円、%)

製品名	所在地	2004年度 第1四半期	前年 同期比	2004年度 第2四半期	前年 同期比	2004年度 中間期	前年 同期比
アリセプト アルツハイマー型 痴呆治療剤	計	344	106	419	116	763	111
	日本	89	128	84	126	173	127
	米国 (百万ドル)	181 (165)	95 (102)	261 (237)	113 (121)	442 (402)	104 (112)
	欧州	67	116	67	119	134	117
	アジア	7	114	7	117	14	116
パリエット/ アシフェックス プロトンポンプ 阻害型抗潰瘍剤	計	303	116	345	92	648	101
	日本	32	187	51	125	84	143
	米国 (百万ドル)	248 (226)	110 (119)	270 (246)	86 (92)	519 (472)	96 (103)
	欧州	18	115	18	99	36	107
	アジア	5	135	5	136	10	135

所在地別売上高

(億円、%)

	2003年度 中間期		2004年度 中間期			
	実績	構成比	実績	構成比	前年 同期比	増減額
日本	1,291	52.1	1,333	51.1	103	43
北米	969	39.1	1,027	39.3	106	58
欧州	171	6.9	192	7.4	112	21
アジア他	48	1.9	58	2.2	121	10
海外計	1,187	47.9	1,277	48.9	108	89
合計	2,478	100.0	2,610	100.0	105	132

外部顧客に対する売上高

所在地別営業利益

(ロイヤルティ控除前)

(億円、%)

	2003年度 中間期		2004年度 中間期			
	実績	構成比	実績	構成比	前年 同期比	増減額
日本	268	57.7	213	47.5	79	55
北米	171	36.9	196	43.7	114	24
欧州	16	3.5	27	6.0	166	11
アジア他	9	1.9	13	2.8	141	4
海外	196	42.3	235	52.5	120	39
小計	464	100.0	448	100.0	96	17
消去・全社	55		32			23
合計	410		416		101	6

Eisai Inc.損益実績

(百万ドル、%)

	2003年度 中間期			2004年度 中間期			
	実績	売上比	前年 同期比	実績	売上比	前年 同期比	増減額
売上高	828	100.0	118	938	100.0	113	110
アリセプト	358	43.3	132	402	42.9	112	44
アシフェックス	457	55.2	111	472	50.3	103	15
ゾネグラン	-	-	-	56	5.9	-	56
営業利益	42	5.1	222	46	5.0	110	4
中間純利益	25	3.1	202	29	3.1	114	4
営業利益 (ロイヤルティ控除前)	141	17.0	148	173	18.5	123	32

連結フリー・キャッシュ・フロー推移

(億円)

	営業キャッシュ・フロー		資本的支出等		フリー・ キャッシュ・フロー	
	実績	増減額	実績	増減額	実績	増減額
2002年度 中間期	196	136	142	39	53	175
2003年度 中間期	458	263	98	44	360	307
2004年度 中間期	408	51	242	143	166	194

国際展開の進展

欧州統括会社を設立

Eisai Europe Limited

新市場進出の推進・欧州全体のマネジメント

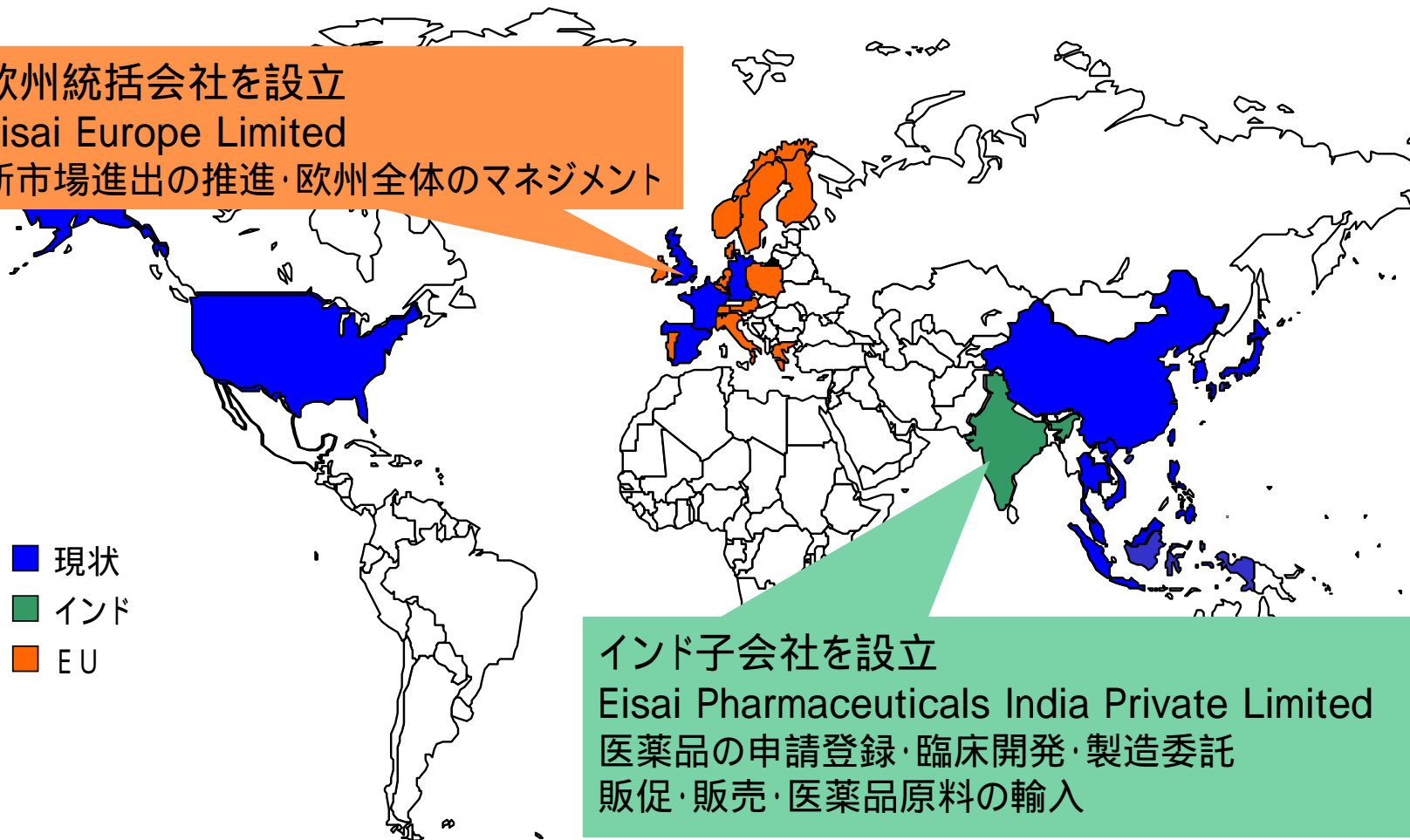
- 現状
- インド
- EU

インド子会社を設立

Eisai Pharmaceuticals India Private Limited

医薬品の申請登録・臨床開発・製造委託

販促・販売・医薬品原料の輸入





米国 **アリセプト**®の売上高 および処方 の成長率の推移

	4～6月 04年/03年 前年同期比(%)	7～9月 04年/03年 前年同期比(%)	4～9月 04年/03年 前年同期比(%)
売上高	102	121	112
新規処方	121	120	120
総処方	120	121	120

(IMS National Prescription Audit (tm) Plus, Retail 現地通貨ベース)



米国アシフェックスの売上高 および処方成長率の推移

	4～6月 04年/03年 前年同期比(%)	7～9月 04年/03年 前年同期比(%)	4～9月 04年/03年 前年同期比(%)
売上高	119	92	103
新規処方	104	104	104
総処方	104	104	104

(IMS National Prescription Audit (tm) Plus, Retail 現地通貨ベース)

堅調なる国内医薬品事業の推移

【成長率】

	市場平均	エーザイ
国内売上高成長率	102.6%	106.6%

IMS 2004年4-9月

【マーケットシェア】

	2003年度上期	2004年度上期
国内医療用医薬品 売上高市場シェア	3.30%	3.43%

IMS 2003年4-9月、2004年4-9月

【メーカーランキング】

	2003年度年間	2004年度上期
国内医療用医薬品 売上高ランキング	8 位	7 位

IMS 2003年4月-2004年3月、2004年4-9月

日本パリエットの成果

- 1 . 大学病院でのトップPPIブランドの確立
- 2 . 個体差に影響されない薬効発現と治療効果

逆流性食道炎での薬物代謝酵素遺伝子多型別の
治癒率の検討

有泉 健ら : Japanese Journal of Gastroenterology, 2004

逆流性食道炎でのH.pylori陽性・陰性別治癒効果の検討

齋藤壽仁ら : Japanese Journal of Gastroenterology, 2004

各種PPI用量別の酸分泌抑制効果の検討

島谷智彦ら : 胃分泌研究会誌, 2004

- 3 . GERD市場の啓発による患者様増加

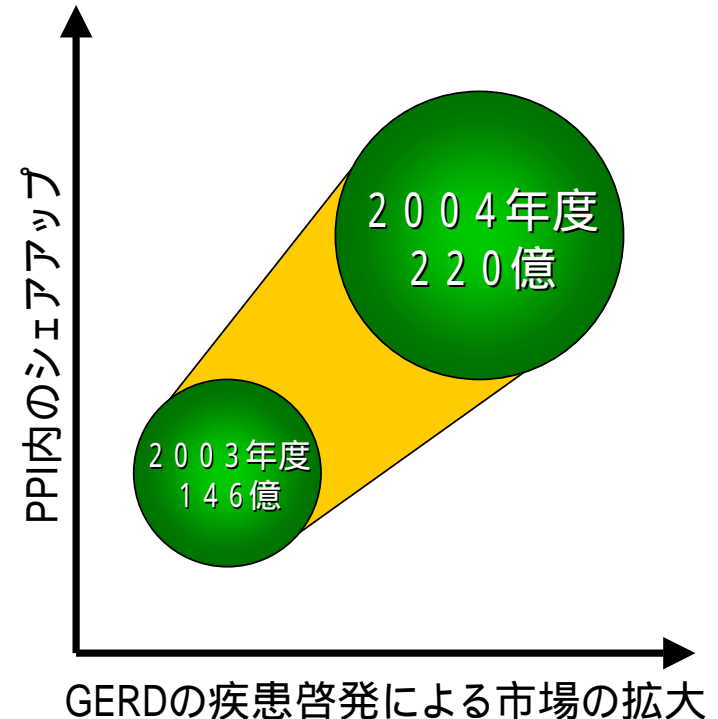
日本パリエットの成長戦略

- 患者様支持率No.1のPPIブランドをめざして -

1. GERDの疾患啓発による
さらなる市場の拡大
 - FSSG問診票による診断の普及
 - VASによる診断・効果判定法の普及
 - インターネット放送を利用した患者様啓発
 - メディアを活用した患者様啓発

2. PPI内のシェアアップ
 - MR増員効果(1,200名)
2005年度より
 - 診療科毎の治療指針の確立
 - 比較エビデンスによる有用性の提示

3. 適応拡大によるポテンシャルの強化
 - H.ピロリ除菌 (2004年度申請予定)
 - 非びらん性胃食道逆流症
(2005年度申請予定)



FSSG: Frequency Scale for the Symptom of GERD
VAS: Visual Analogue Scale

上期中の新発売品目

- ゾネグラン(てんかん)
4月28日発売(米国)
- アリセプトD錠(口腔内崩壊錠)
7月1日発売(日本)
- アプニション注(未熟児無呼吸発作)
7月1日発売(日本)
- ネオフィリン注点滴用バッグ250mg(剤形追加)
7月1日発売(日本)
- ワーファリン錠0.5mg(剤形追加)
5月10日発売(日本)





ゾネグラン

- エラン社からMR 90名の移籍を含む販売体制がスムーズに移管
- 4月28日より売上をEisai Inc.に計上
(上期の売上は5カ月で56百万ドル)
- 今年度の目標110百万ドルに向けて好調な推移
- 初期投資の償却負担を
吸収した上で利益に貢献
- セレブックスおよび
ルフィナマイド、E2007と
ともにてんかんを得意領域化
- 欧州では中央審査方式で
申請中(2003年11月)



上期の承認・申請実績

【承認実績】

パリエット

症候性胃食道逆流症オン・デマンド療法 用法・用量一部変更(欧州、4月)
ゾリンジャー・エリソン症候群 効能追加(欧州、6月)

アリセプト

口腔内崩壊錠 剤形追加(米国、10月)
液剤 剤形追加(米国、10月)

コアテック

ソフトバッグ 剤形追加(日本、9月)

【申請実績】

ゾネグラン(E2090)

申請をエラン社より継承(欧州、4月) < 申請は2003年11月 >

アリセプト

液剤 剤形追加(欧州、5月)

(青字:第2四半期中の実績、後発事象を含む)

上期のフェーズアップ実績

【フェーズ】

KES524 (シブトラミン) フェーズ 開始(日本)

パリエット 非びらん性胃食道逆流症 フェーズ 開始(日本)

【フェーズ】

TVP - 1012 (ラサジリン)
アルツハイマー型痴呆効能追加 フェーズ 開始(米国)

E7389 抗がん剤 乳がん フェーズ 開始(米国)

E7070 抗がん剤 胃がん フェーズ / 開始(日本)

【新規品目】

ラブコナゾール

エーザイが新規合成したトリアゾール系抗真菌剤

BMS社との契約終了により米国を中心とする自社開発に切替え

【終結】

E3309 (H.ピロリ除菌剤、フェーズ) 契約終了の決定

(青字:第2四半期中の実績、後発事象を含む)

上期中の新規臨床導入品目

	適応症・特徴	開発段階
TVP-1012 (ラサジリン)	アルツハイマー病(適応追加) MAO-B阻害	フェーズ 開始 (米国)
E3030	糖尿病治療剤 PPAR デュアルアゴニストによる血糖値コントロール	フェーズ (米国、日本)
E7080	抗がん剤 VEGF受容体チロシンキナーゼ阻害による血管新生阻害	フェーズ 準備中 (欧米)
E3024	糖尿病治療剤 DPP (dipeptidyl peptidase) 阻害による血糖値コントロール	フェーズ 準備中 (日本)

グローバル4品の進展(1)

E2007 AMPA受容体拮抗剤

	地域	開発段階
パーキンソン病	欧州	フェーズ b実施中
てんかん	米国	フェーズ b準備中
多発性硬化症	欧州	フェーズ a終了

E7070 (一般名: indisulam) 細胞周期G1期標的剤

	単剤/併用	地域	開発段階	併用薬
乳がん	単剤	米国	フェーズ b実施中	-
	併用	欧州	フェーズ 準備中	カペシタビン
大腸がん	併用	欧州	フェーズ 準備中	カペシタビン
	併用	欧州	フェーズ 実施中	イリノテカン
非小細胞肺がん	併用	欧州	フェーズ 実施中	カルボプラチン
胃がん	単剤	日本	フェーズ / 開始	-

青字: 2004年度中にPOC確認を予定している試験

グローバル4品の進展(2)

E7389 チューブリン重合阻害剤

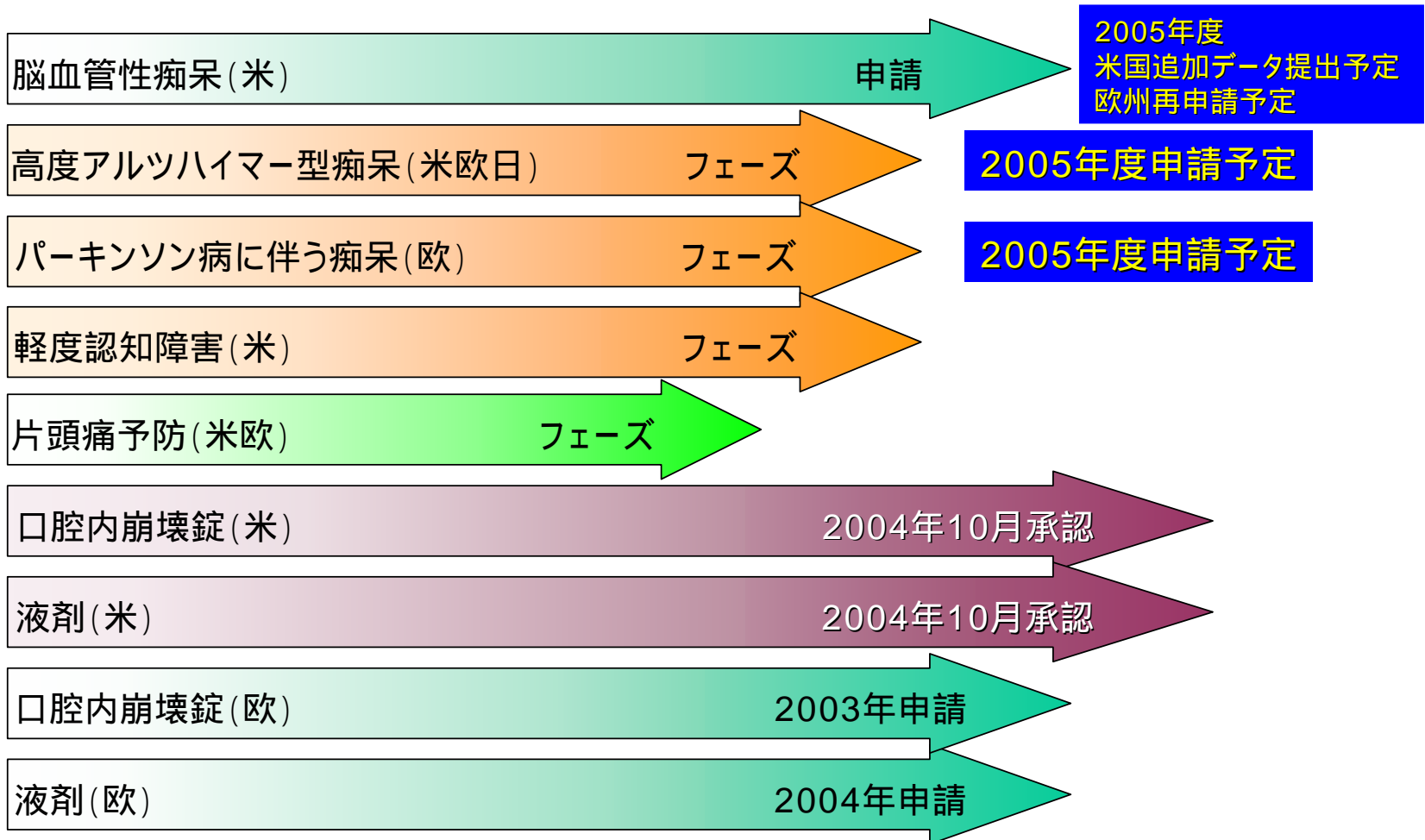
	単剤/併用	地域	開発段階
-	単剤	米国	フェーズ 実施中
乳がん	単剤	米国	フェーズ 開始
非小細胞肺がん	単剤	米国	フェーズ 準備中

E5564 (一般名: eritoran) エンドトキシン拮抗剤

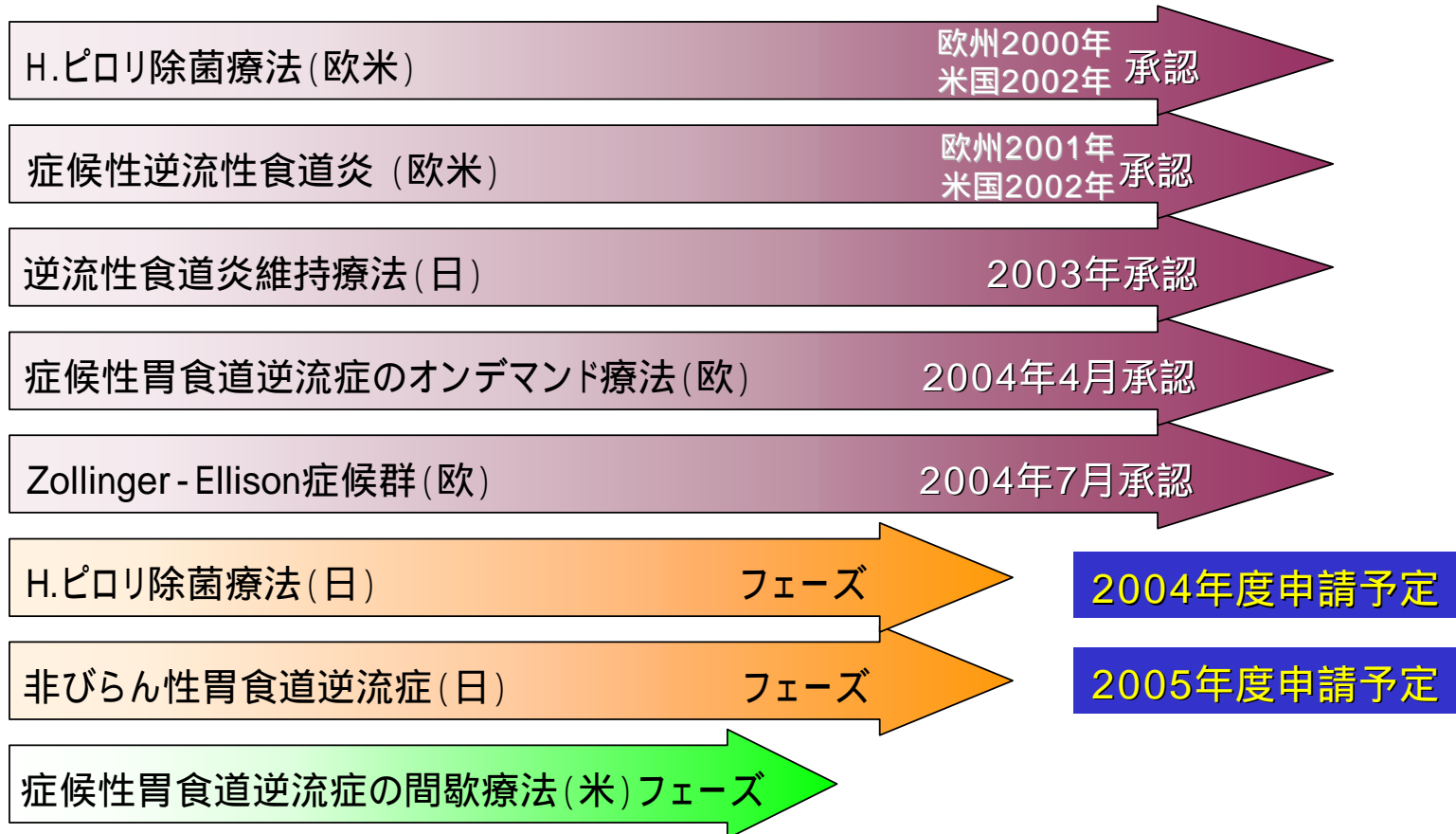
	地域	開発段階
敗血症	米国	フェーズ (第3段階、高用量) 実施中
冠動脈バイパス形成術後の予後改善 (CABG)	欧州	フェーズ a終了
冠動脈バイパス形成術後の予後改善 (CABG)	欧州	フェーズ b実施中

青字: 2004年度中にPOC確認を予定している試験

アリセプト ライフサイクル・マネジメント

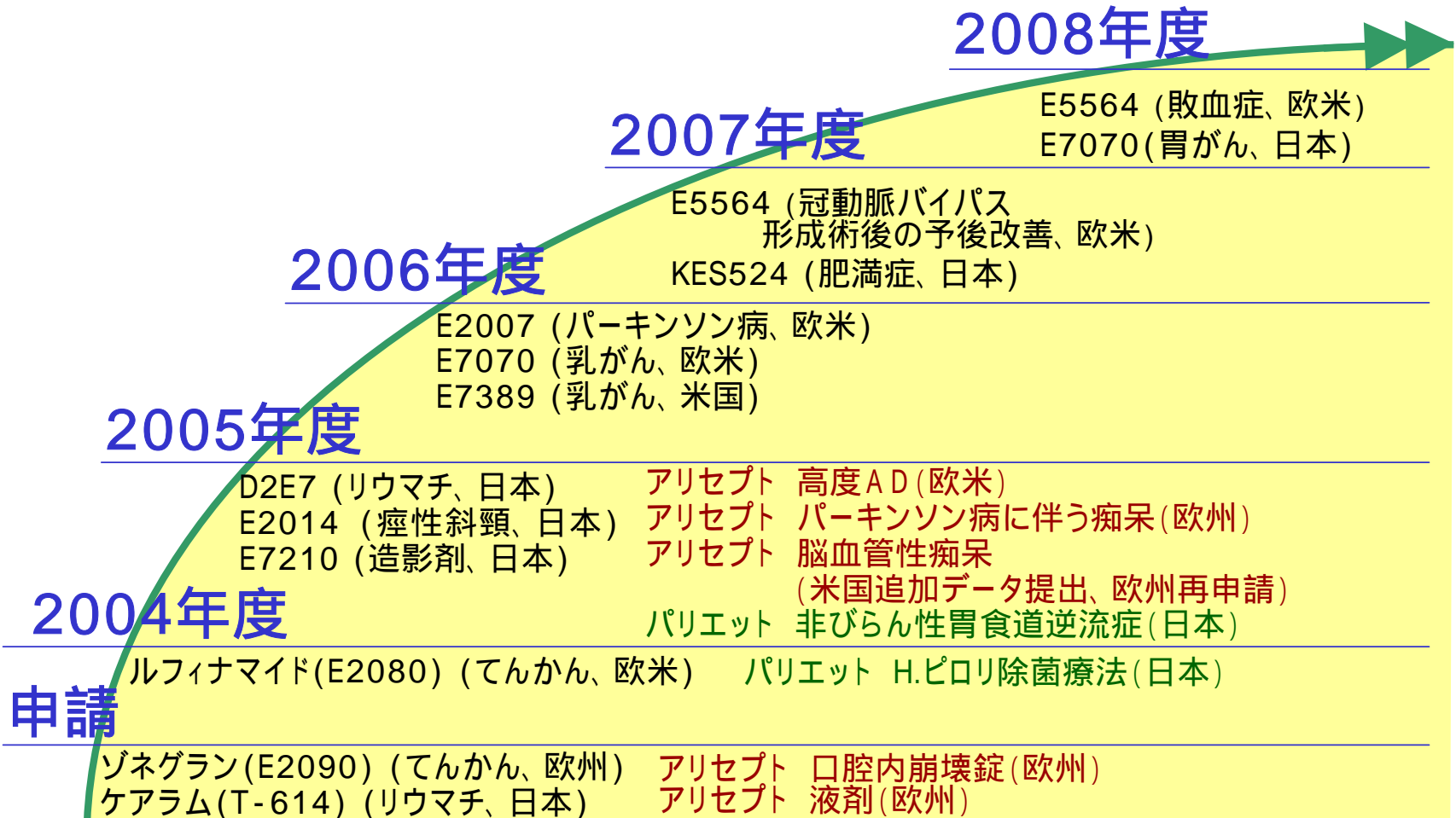


パリエット / アシフェックス ライフサイクル・マネジメント



グローバル申請計画

NME & LCM



連結業績見通し

(億円、%)

	2003年度 実績	2004年度 見通し	前期比
売上高	5,002	5,200	104
研究開発費	690	750	109
営業利益	831	860	104
(研開発費 + 営業利益率)	30.4%	31.0%	-
当期利益	501	520	104
EPS (円)	172.1	180.7	105

配当 (円)	36.0	42.0
DOE (%)	2.6	2.7